

 報告

第1回 金環日食シンポジウム

大西浩次 (2012 年金環日食日本委員会)

2012 年の金環日食の起こるちょうど 1 年前に当たる 5 月 21 日に標記のシンポジウムを開きました。以下はその呼び掛け文です。会の詳しい内容については次号で紹介します。

全国的に関心が高まる 2012 年 5 月 21 日の金環日食まで、あと 1 年あまりと迫りました。日食当日には多くの人が空を見上げて太陽に注目することになりますが、この日食を安全に楽しむためには適切な予備知識を持つことがきわめて重要です。

「2012 年金環日食日本委員会」は、日食観察に関する正しい情報を広める活動を行うために発足しました(※)。金環日食の 1 年前にあたる 2011 年 5 月 21 日に、日食観察に関する知識や私たちの活動方針をご紹介します「第1回 金環日食シンポジウム」を開催いたします。参加者によるポスター発表の場も設けて情報交換と交流を図り、今後 1 年間のさまざまな活動を盛り上げていくきっかけにしたいと思います。みなさまのご参加をお待ちしております。

日時：2011 年 5 月 21 日(土)13:00～17:00

(ポスター発表は 18:00 まで)

意見交流会 (懇親会) 17:30～19:30

会場：東京理科大学神楽坂キャンパス 1 号館
17 階 記念講堂

ポスター発表会場：1 号館 1 階 111 教室

意見交流会 (懇親会) 会場：2 号館 1 階
学生食堂

交通：JR・東京メトロ・都営地下鉄「飯田橋」
駅下車徒歩

<http://www.tus.ac.jp/info/access/kagcamp.html>

主催：日本天文協議会・2012 年金環日食日本委員会

共催：自然科学研究機構 国立天文台

対象：金環日食に関する何らかの活動に興味のある方など誰でも

定員：200 名 (先着順・定員に達した時点で締切)

参加費：無料

意見交流会 (懇親会) は 3000 円

参加申込・ポスター発表申込・お問い合わせは「2012 年金環日食日本委員会」ウェブサイトから

<http://www.solar2012.jp/>

(先着順です)

※ 2012 年金環日食日本委員会は、日本の天文研究・教育・普及・アマチュア活動が一体となって天文と科学の理解を日本の社会に広げるための合同組織「日本天文協議会」のワーキンググループという位置付けで 2011 年 4 月 22 日に設立しました。このシンポジウムは国立天文台の共同研究集会です。

シンポジウムの主な内容 (予定)：

- ・2012 年金環日食日本委員会からの呼びかけと活動方針のご紹介

- ・2012 年金環日食の見どころ紹介

- ・日食と眼の安全に関する講演

- ・日食へ向けた様々な活動を紹介するポスター発表 ほか

詳しいスケジュールはウェブサイト近日掲載いたします。

2012 年金環日食日本委員会